



未来を創る人間性豊かな都路っ子の育成

みずから進んで学ぶ子ども
 やさしく思いやりのある子ども
 こん気強くやりぬく子ども
 じぶんのよさに自信を持ち、さらに伸びようとする心
 令和5年3月1日(水) 発行責任者 校長 國分 洋

授業参観、懇談会、PTA 総会、勉強会へのご参加、ご協力ありがとうございました。

都路小HP (R5.2.28 現在)
 訪問者 541,300人
 アドレス [都路小 検索](#)
 都路っ子の活動をほぼ毎日更新中

2月25日(土)は、今年度最後の授業参観・学年懇談会、PTA 総会を実施いたしました。授業参観では、1・2・4年生の道徳、3年生の算数、5年生の英語、6年生の学級活動で、子どもたちの心や学びの成長をご覧いただきました。午前中に実施したなわとび大会でも、保護者の皆様の応援の後押しもあり、これまでの練習の成果が実を結び、個人種目や長縄跳びで自己記録の更新、チームベストを達成させることができました。

学年懇談会では、学習や生活面の一年間の子どもたちの頑張りや成果、新年度に向けた改善点について、担任より説明いたしました。担任と保護者との普段の連携が何より重要です。「子どもや学級の様子がもっと知りたい、相談したい」時には、学校へお気軽にご連絡いただきたいと思います。

PTA 総会では、スムーズな議事進行とご協力により、すべての議案について承認をいただくことができました。今年度のPTA 活動では、会員相互の親睦や絆を深め、家庭と学校が協力し合って、環境整備や学校行事の運営にあたり、教育効果を最大限に引き上げることができました。次年度以降のPTA 組織や事業についても児童数、実家庭数の減少を踏まえ、「無理のない組織や事業」に努めていけるようご協力をお願いいたします。

都路の学校教育を考える 第3回勉強会より

PTA 総会后に開催された勉強会では、行政区長様をはじめ、50名を超える保護者、地域の皆様にお集まりいただき「地域とともにある学校づくり」と「学校を核とした地域づくり」について、学校運営協議会長と都路小中各校長より説明させていただきました。「小さくても魅力ある学校づくりと都路地域の活性化」に向けて①小中学校への加配教員配置、②都路こども園の存続、③小規模特認校制度導入について、県や市に要望するための勉強会でありました。特に「小規模特認校制度」については、複式学級解消策につながる大切な手立てとなるため、活発な議論が必要です。

少子化に対応した活力ある学校と地域づくりのために、保護者、地域の皆様からのご意見を十分にいただきながら制度導入に向けた準備を推進してまいります。

いちばん大切なことは、都路の子どもたちにとって、安心安全で豊かな学びを充実させていくことであり、みんなが通いたくなる「魅力ある学校づくり」に学校運営協議会と連携し、取り組んでまいります。



今福小学校との交流授業～未来へはばたけ「福島根っ子」プロジェクト～

農園活動や伝統文化継承活動等の本校の特色ある教育活動を支えていただいている地域コーディネーター今泉さんのご紹介で、島根県浜田市立今福小学校との交流授業がスタートしました。

相双地区の復興活動に携わっているシンガーソングライターのハクトさんが今泉さんとともに今年度二度来校されました。「島根県の子どもたちが、東日本大震災で被害を受けた地域に対して、自分たちにできることはなんだろうと考え、花の種を送ることを決め、みんなで集めたものです。どうか大切に育ててください。」というメッセージとともに、ハクトさんを介して、たくさんの花の種がプレゼントされました。これが縁で、1,000 km以上も遠く離れている今福小と交流活動を進めていくことになりました。

第1回目の交流授業として、2月20日にオンラインで福島と島根を結び、復興が進む「福島県の今」の状況について、両校長が授業を行いました。

ふくしまの復興再生にはまだまだ長い時間がかかります。今の「大人」の力だけでは、時間的に到底間に合いません。そして、福島県民の力だけでは、その達成は困難です。全国や世界のみなさんからの温かい励ましやサポート、そして、何よりこれからの未来を担う子どもたちの知恵とパワー、チームワークが必要です。まずは、都路小と今福小の子どもたちが、互いのよさや各々のふるさとのよさを知り、学び合い、助け合い、励まし合えるすてきな仲間「福島根っ子」になっていければと思います。

第2回目の交流授業は、3月9日（木）5校時目に、オンラインで、5、6年生が互いに学校を紹介し、自分の夢についても発表し合います。



土田 英順様より、多大なる寄附をいただきました

今年も土田英順（つちだ えいじゅん）様から子どもたち一人一人に図書カードが届きました。昨年度末も3月18日に全校児童に図書カードを贈っていただき、5月に各児童にお渡ししました。今回は3月2日のすずらん集会で子どもたちに紹介し、お渡ししたいと思います。

土田先生はチェリストであり、日本フィル、新日本フィル、札幌交響楽団の首席チェロ奏者を歴任され、ボストン交響楽団でも演奏し、現在はソリストとしてご活躍されております。全国各地、19都道府県での「東日本大震災復興支援チャリティ・コンサート」は483回を数え、震災後、東北には18回訪れ、被災地でのコンサートは100回に及ぶそうです。

都路にも震災後来町され、ミニコンサートを開催したことがあるということです。「ぜひ、もう一度、都路小の子どもたちにチェロを聴かせたい。」と、土田先生もおっしゃられており、今年の9月～11月頃に開催できるよう日程調整と準備をしていきたいと思っております。



2日（水）すずらん集会

3日（金）少年消防クラブ認定証交付式

7日（火）児童会 バス会議

8日（水）東日本大震災追悼集会

9日（木）島根県今福小との交流授業② 5・6年

14日（火）小中連携授業（6年学活 東大10人構想）

15日（水）朝の読み聞かせ

16日（木）卒業式予行 すずらん集会

小中連携授業（6年国語 N I E 新聞学習）

21日（水）春分の日

23日（木）卒業証書授与式 修了式

24日（金）～4月5日（水）春休み

29日（水）教室移動・離任式 登校通常通り 10:30 下校

